

子どもが子どもらしくいられる街にするために (ヤングケアラーB)

テーマ：子ども
所要時間 20 分

キーワード 子どもの権利 ヤングケアラー 他者理解 相手の尊重

ねらい

ヤングケアラーに関する動画視聴をとおして、子どもの現状について気付きを得るとともに、子どもが子どもらしくいられる街にするために、自分にできることや心がけたいことについて考えます。

場面

各種講座、民生委員の会議
地域学校協働本部、校内研修
少年指導員研修、行政職員研修、教育委員会・社会教育委員会等

こんなプログラムです！

- ・動画を視聴して、ヤングケアラーについて話し合います
 - ・ヤングケアラーが直面する諸問題に対して、できることを考えます
- (準備物:サイコロ・ワークシート(グループ数分)、動画データ
リーフレット(ヤングケアラーA 参照)、動画を映す設備)



活動内容 (時間)

〈活動1〉アイスブレイキング:サイコロトーク(自己紹介)(5分)

「子どもの頃を思い出しながら、サイコロトークをしましょう。」

- ・サイコロを転がして、ワークシートを見て出た目の話題について話をする。
- ・サイコロは順番に転がし、1人30秒程度で話す。



ポイント

子どもの頃のことを思い出しながら話すことで、好きなことややりたいことが思うようにできないヤングケアラーについて課題意識をもちやすくなります。

「皆さん、子どもの頃のことを思い出していただけましたか。」

〈活動2〉アクティビティ1:動画視聴(5分)

(1)動画を視聴する。(1分)

「ヤングケアラーに関する動画を流しますので御覧ください。」

【ヤングケアラー(おとな向け)】今日もわたしたちは家に帰る
～急に変わった志望校。変わらない将来の夢。～ | 栃木県 |
ショート Ver. (約1分)

https://www.youtube.com/watch?v=g2VdL_EO0pI

ヤングケアラー動画



(2)「あの子はどうして」の理由を想像し、感想を話し合う。(4分)

「動画のあの子はどうして、眠そうだったり、志望校を急にえたりしたのでしょか。理由や、動画の感想を話し合いましょ。」

自分のことで夜更かしではなさそうだったね。家事をやっていたね。



近所の〇〇ちゃんが、動画の子の様子に似てるかも。最近部活もやめたって聞いたんだけど、もしかして…

「家事や弟の面倒を見ていました。興味があればロングバージョン等を各自御自宅等で御覧ください。」

〈活動3〉アクティビティ2:自分にできることを考える(9分)

(1)リーフレットを見て、ヤングケアラーの現状について確認する。

「リーフレットを見てみましょう。(20秒程度待つ)あなたの身近にいる子どもも、ヤングケアラーかもしれません。分かってくれる人がいるだけで、心が軽くなる子もいるようです。」

※リーフレットは毎年更新されています。最新版はこども家庭庁のHPを御確認ください。

(2)現在の子どもたちとの関わりをふりかえり、自分の立場でできそうなことを考える。

「子どもが子どもらしく自分のやりたいことを自由に行える街にするために、地域の大人として、子どもたちとの関わりの中で、どのように見守り、手を差し伸べていけばいいか、(子どもたちとの関係づくりで)自分たちにできることをまずは個人で考え、その後グループで伝え合ってみましょう。」

(個人→グループで交流)

まずは、自分の子どもたちにとってお手伝いが負担になっていないか見直してみたいな。



朝と帰りの見守りの際に、子どもたちの表情をよく見てあいさつをしたいな。

地域の行事に参加して、子どもたちと関わりたいな。

ポイント

普段の生活の中で子どもと関わる場面を想起し、自分の身近でできることや、すぐにできそうな簡単なことについて考えることで、自分事としてとらえ自分自身で対応しようとする意識が高まります。

〈まとめ・つなぎ〉(1分)

「大人も子どもも、地域の一人一人が笑顔でいられるように、今日感じたことや考えたことを大切に生活できるといいですね。」



「私が子どもだった頃」



<ヤングケアラーに関する動画> 出典：栃木県こども政策課 栃木県公式チャンネル（YouTube）より

・【ヤングケアラー（中高生向け）】今日もわたしたちは家に帰る ～その遅刻、本当に寝坊？～ | 栃木県

https://www.youtube.com/watch?v=6YmwtXh86_0
(通常版・約 19 分)

<https://www.youtube.com/watch?v=kkyAbJ2fbK8>
(本プログラムで使用：ショート Ver.・約 1 分)



【ショート Ver.】

・【ヤングケアラー（おとな向け）】今日もわたしたちは家に帰る ～急に変わった志望校。変わらない将来の夢。～ | 栃木県

<https://www.youtube.com/watch?v=gd1jO8SNI0U>
(通常版・約 20 分)

https://www.youtube.com/watch?v=g2VdL_EO0pI
(ショート Ver.・約 1 分)



【ショート Ver.】

* 参考：プログラム活用の工夫・プログラムのアレンジ *

○ヤングケアラーA「どこからがヤングケアラー？」とヤングケアラーB「子どもが子どもらしくいられる街にするために」の2つのショートプログラムを公民館等の連続講座や複数回の連続する会議等で続けて活用することで、本テーマの理解の促進や人権意識の涵養に向けて、より学習効果を高めることが期待できます。

○これらの2つのショートプログラムは、つなげて実施することで、1つの標準プログラムとしてアレンジすることもできます。人権教育を主として設定している講座では、標準プログラムの形で実施することで、より研修効果を高めることが期待できます。つなげて一つのプログラムとして実施する場合、ヤングケアラーAの「まとめ・つなぎ」と、ヤングケアラーBの「〈活動1〉アイスブレイキング」を抜いて実施してください。

